

未来ファンドおうみ通信

NO.12

2018年7月1日発行
淡海ネットワークセンター

<http://www.ohmi-net.com/>

“想いを基金”に その基金をもとに“地域課題の解決”

— 未来ファンドおうみ助成事業 2018年度
助成先団体の活動がはじまりました —

【2018年度の助成決定の事業数・助成額】

おうみNPO活動基金助成	2事業	(600,000円)
びわこ市民活動応援基金助成	4事業	(1,200,000円)
びわ湖の日基金助成	3事業	(739,000円)
積水化成品基金助成	1事業	(200,000円)
笑顔あふれるコープしが基金助成	3事業	(250,000円)
ナカザワNEOフレンドシップ基金助成	2事業	(200,000円)
げんさん食育NPO基金助成	2事業	(200,000円)
湖国文学活動応援むらさき基金助成	2事業	(200,000円)
びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金	1事業	(49,000円)

合計 20事業 (20団体) 3,638,000円

5月12日(土)10:30から、ピアザ淡海(県民交流センター:207会議室)において、未来ファンドおうみ2018年度助成事業のオリエンテーションを開催しました。

事業の進め方、広報の約束ごと、会計で気をつけること、淡海ネットワークセンターからの支援などについて説明しました。助成金を有効に使って、地域がさ

らに良くなる活動を展開して下さることに期待します。



2017 年度助成事業 成果発表会を開催しました！！

5月12日（土）13：00から、ピアザ淡海（県民交流センター：207会議室）において、未来ファンドおうみ 2017年度助成事業の成果発表会を開催しました。

8基金、クラウドファンディング活用助成事業と合わせて18事業の発表と展示をおこないました。



基金ごとに助成団体から発表があり、その後、運営委員会の皆様から質問がありました。寄付者のご参加もあり、みんなで助成事業の成果を確認しました。助成団体同士のコラボがうまれたり、寄付者の方も活動の成果を喜ばれ、有意義な時間が過ごせました。

2018 助成先団体の活動

びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

たかしま市民協働交流センター協議会

採択事業は、「『たかしまの森へ行こう！』～森と人がつながるプロジェクト～」です。



「ユリノキ」という木の花が咲く季節に、森林公園くつきの森で開催される「ユリノキ祭り」では、様々な団体からの木の工作物やおもちゃなどの

「ユリノキ」という木の花が咲く季節に、森林公園くつきの森で

出展物や、癒やしの場の提供もあり、賑わいました。

また、ポータルサイトを充実させるため、市民ライターを募集されたところ、早速応募もあったようです。プロジェクトの運営メンバーも年々増えてきており、市民が高島の森林に関心を向ける、また、どんな風に木と関わっていけるのかなど市民が森林を活用する機会を提供し、具体的に関わっていけるよう情報発信にも力をいれておられました。高島の森林にとっても癒やされました。



2018 助成先団体の活動

おうみ NPO 活動基金

ぼてじゃこトラスト

採択事業は「滋賀の魚つかみ文化を次世代につなぐ親子自然体験教室」です。

6月7日(木)に、「見る」「触る」を主目的とし、ぼてじゃこ池を近隣住民に利用してもらう第一歩として、近くの子どもの園の5、6才児26名を対象に“観察会”をおこないました。川の生き物に直接触れたり、池では餌をあげたり、どのコーナーも子ども達は興味津々、目はキラキラでした。

武田さんに生き物を触るときの注意事項などを教えてもら



い、ドキドキしながらお魚や亀、ザリガニに触りにいく子ども達。初めて触った子ども達は、「見て見て～触れた～!!」

と大興奮でした。子ども達の笑顔を見ていると、豊かな感性を引き出され、飛び交う言葉も「お魚さん休憩ね」など優しさもあり、微笑ましい光景でした。今までと同じ活動だけではなく、地域や他団体との交流を深めるなどして、新しいチャレンジをしておられます。



笑顔あふれるコープ滋賀

Link+しが

採択事業は「子ども達に伝える！整理収納の楽しさと3Rの実践」です。

小学5年生の家庭科の出前授業に行っています。

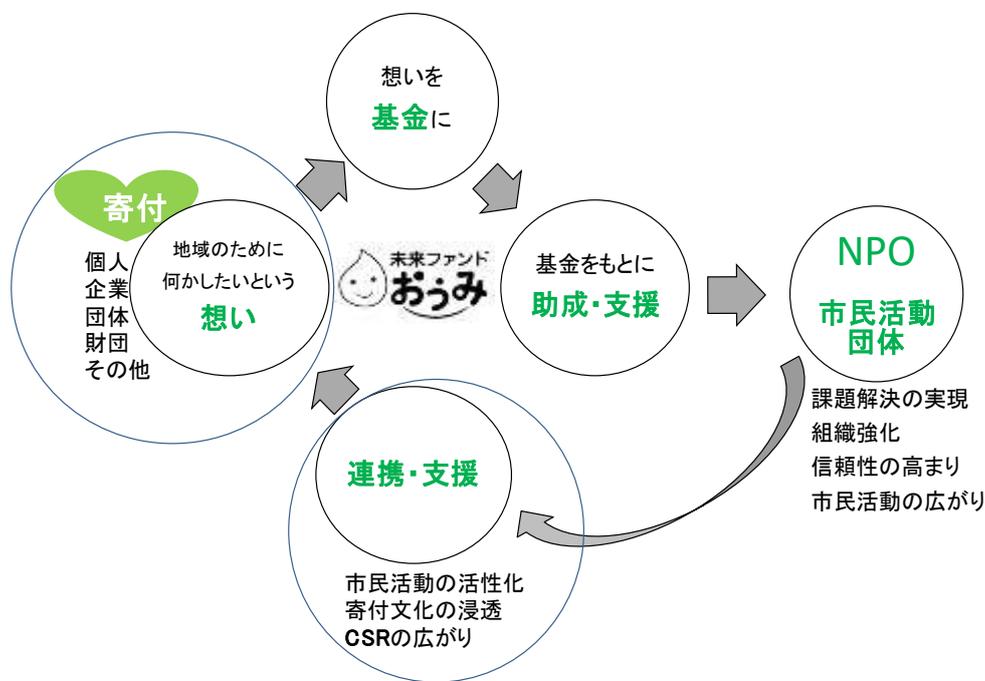


その他にも地域の人や、先生等、大人を対象に教えることもあります。物を大切に使いきるということ、また、使える物は循環させていくことを整理収納をとおして伝えています。小学校の授業で取り組むことで、子どもの時からゴミ減量などの環境意識を高めることもできます。子ども達が楽しく学び、それを実践していくこと、「モノを大切に暮らす」が滋賀の環境を守り、社会に貢献できていることに気づくことを目的としています。



子どもだけでなく、地域でもモノを共有し、循環させることでよりよい暮らしに繋がっていくことを期待します。

未来ファンドおうみの仕組み



寄付をするには？

- ◇ 個人、企業、団体、財団など、どなたでも寄付をしていただくことができます。
- ◇ 「未来ファンドおうみ」には、いろいろな基金の種類があります。応援したい基金を選んでください。
- ◇ 「未来ファンドおうみ」への寄付は、税制上の優遇措置の対象になります。

助成金を受けるには？

- ◇ 助成対象は、NPOや市民活動団体です。
- ◇ 通常、11月中旬から募集案内をします。
- ◇ 申請書類は、12月～1月中旬（予定）に提出していただきます。
- ◇ 助成団体採択の審査は「未来ファンドおうみ運営委員会」がおこないます。1次審査と2次審査があります。（基金によっては、1次審査だけのものもあります。）

お問い合わせ先

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）
〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20（ピアザ淡海2F）
TEL：077-524-8440、FAX：077-524-8442、e-mail:office@ohmi-net.com